

中華人民共和國北京市海澱区方言の待遇表現

欒 竹民

1. はじめに

- (1) 調査地の概要：海澱区は北京市内区のはずれにあって、郊外区に接している。50万人以上の人口があり、大学関係者が多く住む大学町である。元来、農業地域であったが、1950年代から次第に文化施設が建てられるようになり、消費都市としての性格を併せ持つに至った。
- (2) 調査年月日：平成9年6月25日
- (3) 教示者：欒 竹民(1952年11月23日生まれ、男)
- (4) 調査者・調査場所：欒 竹民・自宅
- (5) 調査方法：配布の調査票に基づいて、主に内省により記述した。更に、教示者の回答を補うかたちで、蘇 順姍氏(調査者の妻)に問い聞きを行った。

2. 調査結果

1. 尊敬表現

1-1 対者敬語

- (1) éi, zui jìn bú cuò ba

A 親しい友人に「おまえは元気かね」と言うとき 诶, 最近不错吧?

(親しい友人だから、呼びかけを表わす間投詞だけで、相手呼びかけ、二人称「你」を用いなくても良い。また「诶」の替りに相手のフルネームでかまたは名前に「小」などの親しい間柄を表わす接頭辞をつけて呼ぶことが出来る。)

nín shēn tǐ hǎo ma jìn lái shēn tǐ hǎo ba

B 近所の年長の人に「あなたは元気かね」と言うとき 您身体好吗? / 近来身体好吧?

(「您」は二人称の敬称である。相手が年寄りなら「您」の後に「老」を付けて「您老」という敬語となり、「您」よりもっと丁寧になる。更に相手の年齢、世代、男女の差によって敬意を表わす呼称語を用いて呼び、二人称を用いなくてよい。例えば年寄りの張おじいさんの場合は、「张爷爷, 近来身体好吗?」と表現できる。また、近所の苗字を知っている同世代の年長の人なら「您」を使うと時には遠慮深い感じが生ずるため、その人の苗字に「老」という接頭辞を冠して、「老王」「老张」と呼び、「老王, 近来身体好吗?」のように言うことも出来る。)

C この土地の目上の人にもっと丁寧に「あなたは元気かね」と言うとき

nín shēn tǐ hǎo ma jìn lái shēn tǐ hǎo ba

您身体好吧? / 近来身体好吧?

(相手の身分も姓も知っていれば、「您」の替りに、役職の上に苗字を付して「李村长」、「张村长」、「王主任」などのような呼称でいうことができる。)

(2) éi, míngǎngēnjiāma?

A あしたは家に居るか 诶、明儿跟家吗？

nín míngǎngēnzàibuzàijiā míngǎngēnjiāma

B あしたは家に居るか 您明儿个在不在家？ / 明儿跟家吗？

(当該方言では待遇表現の差異は、主として呼称語に現れて述語となる部分にはみられにくい。)

nín míngǎngēnjiāma míngǎngēnzàibuzàijiā

C あしたは家に居られますか 您明儿个跟家吗？ / 明儿在不在家？

(3) míngǎngēnjiā qùbùqù

A あした行くか 明儿（你）去不去？

nín míngǎngēnjiā qùbùqù míngǎngēnjiā qùbùqù

B あした行きますか 您明儿个去不去？ / 明儿去吗？

nín míngǎngēnjiā qùbùqù míngǎngēnjiā qùbùqù

C あした行きますか 您明儿个去不去 / 明儿去吗？

(4) zánliǎ qùxǐwēnguǎnbā

A 温泉に行かないか (咱俩) 去洗温泉吧。

(「咱俩」は二人でという意味で、年長、目上の人に用いられない。が、年長、目上の人が年下、目下の人を誘って何かをする時、「咱爷俩一起去。(世代の上の人が世代の下の人を誘って一緒に行く)」のように、「咱俩」の間に世代の上の人の敬称を入れて表現できる。つまり、年少者、目下の人が年長者、目上の人をたてる言語行動をとるべきである。)

nín qùxǐwēnguǎnbā

B 温泉に行かれませんか 您去洗温泉吗？

nín qùxǐwēnguǎnbùqù

C 温泉に行かれませんか 您去洗温泉不去？

(5)

A, B「しますか」「されますか」の語形変化による待遇表現の差異は当該方言では認められない。両方とも「做、干」で表現できる。

(6) qiáo kàn lǒu

A, B「見ましたか」は、「瞧、看、瞅」という普通語で表わし、敬語の形態が確認されない。

(7) nín zuówǎnmòshǎngǎngēnjiā jǐdiǎnshuǐde?

A ゆうべは何時に寝ましたか 您昨晚末晌儿几点睡的？

zuówǎnmòshǎngǎngēnjiā jǐdiǎnshuǐde

B ゆうべは何時に寝ましたか 昨晚末晌儿您几点睡的？

qǐngshuǐxiūxiā

C そのベッドに寝てください 请睡（休息）吧。

(「请」は敬意や懇請の意を表わし、動詞の前に置いて用いられる。例えば「请座！(どうぞおかけください)」「请进！(どうぞお入りください。)」)。

(8)

shàng qù nǎr a

A, B, C「どこに行っている」の進行敬態は当該方言には見られず、いずれも「上(去) 哪儿啊？」と表わす。待遇の差異はその動作者の表現の如何によって表出される。

(8)

chī chī lái lái dòngshǒu dòngshǒu

A どうぞ食べてくれ 吃！吃！ / 来. 来！ / 动手, 动手！

qǐng qǐng

B どうぞ食べてください 请！请

nínqǐng nínqǐng

C どうぞ食べてください 您请！您请

(「吃(食べる)」は普通語で、待遇価値が認められないが、「请」と共用すると、「请」によって丁寧さが生じてくる。「您请」はもっと丁寧な表現となる。)

(10)

rànggěizánqiáolōuqiaolounàxiàngpiānr

A その写真を私に見せてくれないか 让(给)咱瞧瞧(滕)瞧(滕)那相片儿。

néngěiwǒqiáolōuqiaonàxiàngpiānrma

B その写真を私に見せてくださいませんか 能给我瞧瞧那相片儿吗？

(「能…吗」は婉曲な言い方である。)

qǐngníněiwǒqiáolōuqiaonàxiàngpiānrhǎoxíngma

C その写真を私に見せてくださいませんか 请您给我瞧瞧那相片儿, 好(行)吗？

(「请您」は尊敬語となる。「好(行)吗」は希求表現である。両者の併用によって丁寧度が高くなる。)

I-2 第三者表現

(11)

tāmingryìzhǔnrgēnjiā

A あした家に居るだろう 他明儿一准儿跟家。

(「他(彼)」の替りに彼のフルネーム或いは苗字の前に「小(大, 老)」というような接頭辞を付けて表わすことができる。第三者敬語は対者のと同じく主として呼称語、人称代名詞によって表わされるらしい。例えば第三者の彼が話者より世代の上の人なら三人称の敬称「您」を用いることができる。また「爷爷(おじいさん)、奶奶(おばあさん)、叔叔(おじさん)、阿姨(おばさん)、大哥(お兄さん)」などのような親類呼称にその人の苗字を冠して敬称を成し得る。)

tānmínggezhǔnzàijiā

B, C あした家に居るだろう 您明儿个准在家

(「您」は三人称の敬称、「您」と同じ複数表現が欠けている。「您」のところに「李爷爷(李おじいさん)」、「王校长(王校長先生)」などのような呼称語を用いることができ、「您」と同じ敬意を表わす。)

(12) méizàijiā

A, B, C「居なかった」はいずれも「没在（家）」で表現する。敬意の有無は「居なかった」という動作者の用語に現れるのである。

(13) tān zhèmeshuōle

A, B「そういった」は「(您) 这么说了。」と表現する。

(「这么说了」は待遇価値ゼロの普通語である。敬語の使用は話者と話題に登場している人との関係により、聞き手とあまり関係しないようである。)

(14) daonàrqùle

A, B, C「今そこに行っていた」「今そこに行っておられた」は「到那儿去了」というが、敬態が見られない。

(15) lái le

A, B, C「きている」は「来了」というが、存続の敬態が存在しない。

(16) gānhuórshàngbān gōngzuò

A, B「仕事をしている」の進行の敬態は認められず、「干活儿（上班、工作）呢。」という普通語でいう。

(17) gěi ràng wǒkànle

A 友達からおもしろい本を見せてもらった 给（让）我看了

B, C「近所の年長の人、この土地の人におもしろい本を見せてもらった」は

tān wángyéye zhāngcūnzhang gěi ràngwǒqiáole

「(您) (王爷爷(王おじいさん) 张村长(張村長さん)…)」给（让）我瞧了。

(18)は(17)と同じ

(19) sònggěi wǒde

A, B「私にくださった」は聞き手と登場人物の如何に関わらず、「送（给）我的」で表わす。

(20) sòng gěiyàolái de

A, B「いただいた」は「送（给、要来）的」という。

II. 謙讓表現

II-1 謙讓表現

(21) wǒyě

A, B, C「私も」は「我也」という。

(二、三人称の敬称に対して一人称の謙称が欠如している。したがって聞き手による表現の変化がなく「我」のみで表わす。)

(22) chībǎole

A, B「十分に食べました」は「吃饱了」というが、謙讓の形態が見られない。

(23)

A, B「持ちましょう」は非謙讓表現の「拿吧」でいうが、遜っていうなら「请」、「请您」という敬態を用い qǐngràngwǒlái nába qǐngníngěiwǒlái nába

て、「请让我来拿吧。」「请您给我来拿吧。」と表現する。

(24) jiǔděngle dēngjiǔleba

A 待たせたね 久等了！ / 等久了吧。

(使役表現を用いずにいう。)

ràng jiàonínjiǔděngle

B, C お待たせしました 让(叫)您久等了！

(使役を表わす「让(叫)」と二人称の敬称「您」を使って、敬意とお詫びの気持ちを表わし、謙譲的な働きをする。)

(25) zàichēzhànděngnǐ

A 駅で待っているよ 在车站等你。

zàichēzhànděngzhenín

B, C 駅で待ってますよ 在车站等着您。

(26) gēntāshuōyíxià gàotāyìshēng

A すぐに帰るからと言ってくれ 跟他说一下。 / 告他一声。

qǐngníngēntāshuōyíxià

B, C すぐに帰るからと言ってください 请您跟他说一下。

(27) sònggěinǐle

A これをやろう 送(给)你了。

sònggěinǐ

B, C これをあげましょう 送给您。

II-2 身内敬語

(28) wǒ gěi wèi mǎile

A, B, C「買ってやった」は聞き手を問わず、「(我) 给(为) …买了。」と表現する。敬語の形態が見られない。

(29) tā huíláile

A, B「主人はもう帰っています」は「(他) 回来了」という普通表現で答える。

III. 丁寧表現

(30) qù

A, B「行くよ」「行きます」のように、丁寧表現が見られず、「去」という普通語でいう。

(31) gòulěngba

A 今日(今日は)は寒いね 够冷吧。

B, C「今日は寒いね、寒いですね」と言う丁寧かそうでないかは「冷」のところに見られないが、若し表わそうとするならば相手を呼ぶための呼称語に求めることができる。例えば「王大爷(王おじさん)」のように「大爷」という敬称を用いて相手への敬意となる。

(32) gēn zài jiā ya

A, B「居るよ」「居ます」は「跟(在) 家(呀)」といい、敬態が見られない。

(33) chūyuànla bìngquánhǎola
 A 退院した親しい友人に「元気になってよかったねえ」と言うとき 出院啦。 / 病全好啦。
 (「元気になってよかった」という感嘆的な言い方は一般としてせずに、「出院了(退院したね)」「病全好了(すっかりなおったね)」という慰問的な形で表現するほうが多いらしい。)

nín lǎo bìngquánhǎola

B, C 元気になってよかったですねえ 您(老)病全好啦。
 (34)

A, B, C「そうか」「そうですか」のように相手によって普通表現と丁寧表現の差異は見られなく、いずれも「是吗(吧)」という。
 shīmā ba

IV 人間関係に応じた待遇表現

IV-1 特定表現の待遇表現

(35) その角を曲がって右に行くと～
 聞き手の年齢、世代に応じて答えるが、話者より年上或いは世代上の人なら二人称の敬称を付けていう
 nínqiáo yóunàgěguijiǎorwǎnyòuguǐ
 「您(瞧)由哪个拐角儿往右拐…」

(36) búshì juébúshì nínzhèhàrzhěnmshuōde búshìwǒ
 とんでもない、私ではないよ 不是，绝不是！ / 您这话儿怎么说的！不是我！
 (何をおっしゃいますか、私ではありません！)

IV-2 多人数場面の待遇表現

(37) 村(町内)の寄り合いで、何かの世話役を頼まれ、それを引き受けるとき
 hǎo ba xín ba wǒqùgàn
 好(吧)！ / 行(吧)！ / 我去干。(普通表現)
 nàwǒjiùlái shìshì nàjiùràngwǒlái bānbàngān
 那我就来试试。 / 那就让我来办办看。(遜った表現)

(38) 今度の旅行には参加者が少ないので、皆さん参加してほしい
 zhècìbàomíngqùwánrlǚxíngderénbùduō suoyǐhái wǎngzhùwèidūduocānjiā
 这次报名去玩儿(旅行)的人不多，所以还望诸位多多参加。

IV-3 位相による待遇表現

1、 shīfu nínzǎo
 お寺の住職さん A 师傅。(您早)。
 nínzhèshìqù nǎr chūménrya shàngjiēya
 B 您这是去哪儿？ / 出门儿呀？ / 上街呀？
 2、 xiàozhǎngzǎohǎo nínshàngbānqùya
 校長先生 A (苗字)校長早(好) B 您上班去呀

な礼法の延長線にあることと考えられる。世代上と世代下の人の間には支配と被支配という言語行動の特徴が指摘される。つまり世代上の人が下の人に対して教導、指示、命令的な話の姿勢をとる。一方、世代下の人が上の人に対して尊敬、丁寧、婉曲的な表現を使う。例えば「老师鼓励我好好学习。(先生は、よく勉強しなさいと私を励ました)」というが、「我鼓励老师好好学习(私は、よく頑張ってくださいと先生を励ました)」とは言わない。それは「鼓励(はげます)」という表現が一般として同輩の間或いは目上の人が目下の人に用いる語であるためであろう。更に、世代下の人には絶対に上の人を名前で呼んではいけない。世代上の人には下の人を名前で呼ぶ。同じ世代の人なら年上の人には年下の人を名前で呼んでも良い。

△友人や知人に会ったら、挨拶をするのは世の常である。一方、身知らぬ人に挨拶をしないのも普通である。また、自分より世代下、年下の人に対して先に挨拶をしないのも礼儀作法にかなうことである。尚、挨拶表現は日本語のような慣用的ではなく、多くは時と場面によってはいろいろ違って来る。つまり、実際に即して対処するのである。例えば、朝、世代下の人には世代上の人に会う場合、まず「做親類呼称語で呼び、続いて「您早!(おはようございます)」「您起来了?(起きられましたね)」と付け加えても良い。呼称語の後に付加する挨拶は多くは自明のことをわざわざ聞くという特徴を有するといえよう。一方、世代上の人には世代下の人からの挨拶に対してやはり「起来了?(おきたね)」「上班去呀?(出勤だね)」といったようなその場に即した表現で返答する。或いは「哎(はい)」というだけでも良い。同世代の人、同僚、同級生、親友等の場合は、どちらが先に相手呼んでかまわない。一般としてフルネーム或いは苗字の前に「小」「大」「老」などの接頭辞をつけて呼ぶ。これは挨拶となる。もっと丁寧に言うと、実際に応じた表現は呼称語の後に続いて言う。例えば相手が食堂に行く途中なら、「吃饭去?(食事に行きますか)」という。相手も「吃饭去。(はい、食事です)」などと返答する。相手がきちんとした服装で鞆を提げて出かけようとする時、「上学去?(学校ですか)」とか「上班去?(会社に行きますか)」などと挨拶する。相手は「上学去。」「上班去。」などと何気なく答える。他の時間帯は全く自己判断によって挨拶するのである。とにかくしてどちらへ行くか、食事をするか、或いはしたかなどの質問は決して本当に相手の行方とか飢渴などに関心を持っているわけではなく、挨拶表現である。また、親友やよく会う知人の場合は何も言わずに、只会釈するか或いは手を挙げるかというふうに挨拶する時もある。

△第三者敬語は対者のと変わらないようである。話者と第三者との待遇関係は両者にとどまり、聞き手の如何に殆ど左右されない。つまり話者にとって敬うべき第三者なら、その人のことを話す時敬語を使う。例えば学生は「李老师回来了吗?(李先生は帰ってきましたか)」と校長先生に聞かれたら、「李老师()回来了」のように三人称の敬称を使って答える。

△「您」は「你」に対しての二人称の敬称として用いられるが複数表現が欠けている。相手が年輩の人の場合は「您」を「老」と結合させて、「您老」となり、「您」より丁寧度が高い。その他に三人称の敬称「您」、「先生(…様、さん)」、「小姐(未婚の若い女性の敬称)」、「借光(ちょっとすみません)」、「劳驾(ちょっとお手数ですが…)」、「请问(ちょっとお伺いします)」、「拜托(お願いする)」など

のような尊敬表現も挙げられる。また「哪里，哪里！哪儿的话！过奖，过奖！（ほめられたときの謙遜語）」、「没关系（どういたしまして）」などのような謙讓表現がわずかながらある。

△「先生」はもともと字面の如く「先に生まれる」又は「先に生まれたもの」という意である。後には年長の学者、教師又は年輩の徳望ある者などに限定されていたようである。後世では次第に知識人の男性に対する一つの敬称となった。今に至って使用範囲が更に拡大して、一般の男性の敬称として用いるようになった。例えば「李先生」、「王先生」という。更に「老」をつけて「王老先生」のような年輩の人に対する尊敬語となる。ただし、「先生」は依然として「先に生まれた」という本来の意味が残留しているため、子供や自分より身分の低い者には使用できないが、外国人などは例外であろう。

△「师傅」はもともと工場などで「師匠、親方」という意味として用いられるが、いま使用範囲を広げ、一般的な敬称として用いるようになった。例えば「师傅，来二斤苹果。（あの、すみません、りんごを一キロください）」のように店員を「师傅」という敬称で呼ぶ。「师傅」は売子、ウエーター、車掌、運転手などを、男女を問わずにいずれも「师傅」と呼ぶことが出来る。

△「老」は敬意を表わす接頭辞として「老人家」「老师傅」（御老人、両親）「老爷子（御老人、自分或いは相手の老父に対する尊称）」「老太太（老婦人に対する敬称）」などの様に用いられる。また、同僚、知人、学友、友人が自分より年上の場合、相手の苗字に「老」を冠して、「老王（王さん）」のように親しみと敬意を込めて呼ぶ。「老」は相対的な概念として捉えられている。だから、二十才の人にとって三十才の人が「老」、四十才の人にとって五十才の人が「老」となる。従って「敬老」というよりもむしろ「敬長（年長者を尊ぶ）」と理解したほうが妥当である。そういう「敬老」社会では、人に「老」といわれたり、呼ばれたりするのを嫌わないし、また人の年齢を忌み避けることなく聞くのである。

（らんちくみん 広島市立大学）